

# Nishiaizu



## 4 | 広報にしあいづ

April, 2017 (平成29年) No.702

びより  
ぽかぽか春日和

特集

未来をより良く  
こども議会開催 P7~P9

P2 住んでみたい、行ってみたい町へ  
平成29年度 町政方針

P10 まちの話題  
町内各校卒業式 (ほか)

P12 まちからのお知らせ&ニュース  
町教育顕彰表彰式、新1年生 (ほか)



行ってみたい町へ

住んでみたい、

町では、平成29年度も「西会津町総合計画・後期基本計画」に基づき、「みんなの声が響くまちにしあひづ」を基本理念に掲げ、引き続き「住んでみたい、行ってみたい町へ」をテーマに取り組んでいきます。定住人口と交流人口の拡大を強力に推進するため、「こころ豊かな人を育むまちづくり」「豊かで魅力あるまちづくり」「人と自然にやさしいまちづくり」を三本の柱に据え、各種施策を総合的に実施していきます。

また、町まち・ひと・しごと創生総合戦略については、引き続き町民会議を設置して事業の評価・検証を行い、「雇用の創出」「町への新しい人の流れづくり」「若い世代の結婚・出産・子育てへの支援」「安心な暮らしを守り、地域づくりの推進」の4つを基本目標として、人口減少対策や町の活性化を積極的に推進していきます。

今月号では、平成29年度の町政執行基本方針の概要についてお知らせします。

平成29年度

# 町政方針

# いろいろな豊かな人を育むまちづくり

## 子育て支援

未来を担う子ども  
の育成に向け、  
安心して子ども  
を産み育てられるよう子育て  
環境の一層の充実を図ります。

**認定こども園** 4月からは、  
認定こども園としての機能の  
ほか、子育て支援センターや  
放課後児童クラブを併設した  
町こゆりこども園が開園しま  
す。この施設を訪れば子育て  
に関する全ての相談や支援  
が受けられるよう体制を整え、  
また、隣接する小学校とス  
ムーズに連携できるような話し  
合いを進めていきます。

**保育料** 現在行っている保  
育所同時入所2人目以降の保  
育料無料化に加え、1人目の  
保育料を半額とし、これまで  
以上に子育て世代の経済的な  
負担軽減を図ります。

**その他子育て支援事業** 平  
成28年度までは県で実施して  
いた「新生児聴覚検査助成事  
業」と「産後ケア事業」を平  
成29年度からは町で行い、よ  
り利用しやすい事業となるよ  
う努めていきます。また、子

どもの虫歯対策として児童を  
対象に「フッ化物洗口」を実  
施していきます。

## 教育の充実

確かな学力と豊  
かな心、健康な  
体を兼ね備えた  
子どもの育成を目指します。

**保育・小学校・中学校の連  
携** 平成29年度は、保・小・  
中の連携が可能な「総合教育  
ゾーン」が整うことから、幼  
児から中学校卒業まで、連  
携・一貫した子育てと教育の  
充実を図っていきます。全て  
の児童生徒がその持てる力を  
伸ばし、自立し社会で生きて  
いく力を培うため、引き続き  
学校教育支援員を小・中学校  
に配置し、また、西会津小学  
校に設置している「通級教室」  
の効果的な活用を図ります。

**小学校プール** 平成29年度  
には、屋根付きの本体プール  
に加え、低学年用のプールも  
別に備えた25メートルプール  
を西会津小学校に建設する予  
定です。

**学校給食** 老朽化した設備  
の更新を計画的に進めながら、

安全で安心な給食を児童生徒  
に提供します。

## 交流事業

「いわき市立豊  
間小学校」や「沖縄県大宜味  
村」との児童生徒の交流を引  
き続き実施し、児童生徒の心  
身の健全育成を推進します。

**子どもの育成支援** 地域の  
皆さんの協力を得ながら、児  
童が放課後や週末、安全に安  
心して活動できる場を設ける  
「放課後子どもプラン推進事業」  
を引き続き実施し、また、学  
校と地域をつなぐ「学校支援  
地域本部事業」により、学校・  
家庭・地域が一体となって子  
どもたちを育てる体制づくり  
を進めます。

**西会津高校** 西会津高校は  
本町の教育と地域の活性化に  
欠かせない学校であるため、  
平成29年度も関係者と連携し  
ながら生徒の確保を図り、本  
校として存続できるように支  
援していきます。

## 生涯学習の推進

町民の皆さんが  
生涯を通じて学  
べる環境づくり  
と、町の将来を担う人材の育

成を進めていきます。生涯学  
習振興計画を指針に、町民の  
皆さんの学ぶ意欲が高まるよ  
うな講座や教室の実施に加え、  
地域に向く出前講座なども  
開催します。

## スポーツの推進

健康意識の高揚  
と、誰もが気軽  
にスポーツに親  
しめる環境を整備し、心身の  
健康づくりと競技力の向上を  
進めていきます。特に、ふく  
しま駅伝をはじめとする市町  
村対抗の3大会については、  
年間事業計画に基づき、チー  
ム力と技術力の向上を目指し  
取り組んでいきます。また、  
スポーツ少年団等の育成では、  
自主的な活動を積極的に支援



するため、新たに活動費を助  
成します。

## 芸術文化

先人から受け継  
がれてきた貴重  
な文化財や伝統  
文化、民俗芸能などを次の世  
代へ引き継ぐため、保存と伝  
承、活用に努めていきます。

平成29年度は「歴史文化基  
本構想等策定事業」の最終年  
度となるため、主に歴史文化  
基本構想の編纂作業や、文化  
財に関する啓発活動などを  
行っていきます。

また、2年目となる「横町  
館跡の発掘調査(本調査)」に  
ついては、役場庁舎移転計画  
に合わせ、早期完了を目指し  
事業を推進します。



# 豊かで魅力あるまちづくり

## 農林業の振興

生産数量目標の配分と米の直接支払交付金が平成29年度で廃止され、平成30年度からは生産者自らが経営判断・販売戦略に基づいて需要に応じた米の生産を行うことになるなど、国の農業政策は大転換期を迎えています。

このことから、平成29年度は、今後の町の農業政策の方向性を打ち出し、農業経営の見直しを図るための重要な年となります。これまで以上に農家の皆さんの立場に立ち、地域の実情に沿った農林業の振興施策を実施するとともに、町の主要作物である米・ミネラル野菜・キノコを3本の柱とした「農林業の振興による豊かな町の実現」を目指し、新規事業や各種事業に取り組みしていきます。

**農業者支援Ⅱ** 国の各種支援対策が認定農業者や集落営農組織等に限定され、また「人・農地プラン」の作成が条件となっていることから、集落や担い手農家と地域農業を守

る話し合いを進め、集落営農の組織化や法人化に向けた支援を積極的に行い、併せて新規就農者の支援などに重点的に取り組んでいきます。

**主要農産物Ⅱ** 水稲については、平成28年産米の米価は前年産米より上昇したものの、依然厳しい状況です。農地の集積化や経営の集約化などで生産コストの縮減を図るとともに、西会津産米の品質向上を図るため、「西会津一うまい米コンテスト」の継続や全国コンクールへの出品支援など、さまざまな支援を実施していきます。

ミネラル野菜については、道の駅に新設した「ミネラル野菜の家」での通年販売を充実させるため、生産者や関係機関と力を合わせ、冬作の生産・出荷を含めた一層の生産拡大と販売体制の強化を図っていきます。

菌床キノコ栽培は毎年生産量が順調に伸びています。これまで、菌床の培養施設不足が課題でしたが、今後は西林

の旧葉タバコ育苗施設を菌床培養施設に改修してこれの解消を図るほか、引き続き菌床栽培用パイプハウスのリース事業に取り組み、生産規模拡大や新規参入時の初期投資の軽減を図り、生産者とともに菌床キノコの大規模産地化を推進していきます。

**風評払拭Ⅱ** 東日本大震災から6年目を迎えた現在でも、風評被害による農林産物への影響はいまだ払拭されていません。引き続き放射性物質吸収抑制対策と土壌や農林産物のモニタリング検査、米の全量全袋検査等の実施により、安全・安心な農林産物の出荷販売を推進し、トップセールスにも積極的に取り組んでいきます。

**鳥獣被害対策Ⅱ** 有害鳥獣出没時の捕獲体制を強化し、迅速に対応できるよう取り組んでいきます。また、集落周辺の森林の除間伐や、未利用果樹木の伐採、電気柵設置の補助など、有害鳥獣が出没しにくい環境づくりを推進します。

**森林資源活用型産業化計画** 策定事業Ⅱ 菌床用のオガ粉や、チップ等のバイオマス燃料生

産施設の整備に向け、引き続き森林資源活用型産業化計画策定委員会で検討・協議していきます。

**林地台帳Ⅱ** 平成28年5月に創設された制度で、平成31年3月末までの台帳整備が義務付けられています。町では、森林の土地の所有者や林地の境界に関する情報などを整備し、平成31年度の公表・運用を目指し作業を進めます。

## 商工業の振興

個人事業主を含めた企業等への支援策として、

中小企業振興資金融資制度貸付事業をはじめ、中小企業融資制度資金利子補給補助事業、企業等が実施する研修費用や資格取得費用、展示会・商談会、見本市に出展する費用などの助成を引き続き実施していきます。

**企業誘致・雇用確保Ⅱ** 若者の定住促進や人口の流失を防ぐため、平成29年度は、工業団地のあり方の検討も含め、引き続き企業誘致に向けた取り組みを進めていきます。また、引き続き、地元企業などの求人情報を提供し、雇用の創出・確保を図ります。



### 野沢まちなか整備Ⅱ誘客策

をはじめ、街並み景観の整備、消融雪道路の調査、町役場や野沢保育所跡地の活用、空き家対策などの課題を解決するため「(仮称)野沢地区まちづくり検討会議」を設置し、野沢地区のにぎわいの復活と活性化対策を推進します。

### 観光の振興

極上の会津プロジェクト協議会や霊地観光連絡

協議会と連携し、日本遺産事業に認定された「会津三十三観音巡り」を推進していきます。また、外国人観光客の誘致に向け、会津7市町村で広域的に観光地域づくりを行いインターネットなどで観光プランを発信するデジタルDMO事業に取り組んでいきます。

### 周遊観光の促進Ⅱ引き続き

にしあいづ観光交流協会の運営を支援するとともに、関係団体と連携しながら、豊かな地域資源を生かした体験宿泊プログラムの充実、交流人口の拡大を図っていきます。また、昨今の街道ブームを踏まえ、歴史・文化的価値の高い旧越後街道に、案内看板等の設置を進め、周遊観光の促進



を図っていきます。

### 定住と交流

定住・交流人口の拡大による地域活性化を町の重要施策のひとつとして位置付け、取り組んでいきます。

#### 後継者対策事業Ⅱイベント

開催のたびに新たなカップルが誕生し、これまで3組が結婚につながるなど一定の成果が認められることから、引き続き事業を継続していきます。

#### 移住・定住・二地域居住の促進Ⅱ住宅取得費用の一部を

助成する定住促進助成事業や空き家情報の提供を継続して実施するほか、企業訪問において若者世帯や独身者用の住宅が不足しているとの要望があったことから、「若者定住促進住宅」の整備に向けた基本構想の策定に向け取り組んでいきます。

#### また、首都圏で地方への移

住・定住を支援している「ふるさと回帰支援センター」との連携を強化して住宅団地の販売に努め、「移住・定住総合支援センター」の窓口となっている西会津国際芸術村と力を合わせ、移住者の増加に向け取り組んでいきます。

さらに、広域的な定住促進

対策として、喜多方市、北塩原村、本町の三市町村が連携・協力し、それぞれの地域の魅力を活用して、圏域全体の暮らしに必要な都市機能の整備・充実を図り、圏域全体の人口定住を推進する「(仮称)喜多方地方定住自立圏構想」を推進し、3市町村で連携した定住の受け皿づくりを進めていきます。

#### 起業支援Ⅱ空き家などを活

用した起業を支援する「空家等利活用事業」や、任期を終了した地域おこし協力隊員の定住と起業を支援する「地域おこし協力隊定住起業支援事業」を新たに創設し、定住と起業の促進を進めていきます。

#### 交流人口の拡大Ⅱ福島ホー

プス等と連携しながらスポーツを通じた交流人口の拡大を促進し、さゆり公園を活用した合宿の誘致など、ターゲットを明確にして各種事業を展開していきます。また、さゆり公園野球場や屋内プールのボイラーなど、老朽化が進むさゆり公園施設の更新を行い、利用者の安全確保や利便性の向上を図ります。

さらに、沖縄県大宜味村や

宮古島市、横浜市鶴見区、埼玉県三郷市といった交流都市との交流では、「モノ」の交流から「ヒト」の交流へと転換を図り、一層の交流人口拡大を目指していきます。

#### 地域おこしの推進と人材の

育成Ⅱ地域おこしの推進では、町内の各地域の皆さんが地域の課題を解決するため自ら考え、行動することが重要です。町では、地域の活性化を目指して持続可能な事業に自主的に取り組む団体などを支援する「活力ある地域づくり支援事業」を引き続き実施していきます。また、町の将来を担う人材の育成を目的に平成28年度からスタートした「若者リーダー育成事業」を継続して実施し、地域活性化のリーダー的役割を担う若者を育成・支援していきます。

### 情報化の推進

民間に移行したケーブルテレビにはない光ファイバー網の情報インフラの有効活用を図り、情報化によるまちづくりを積極的に推進していきます。

# 人と自然にやさしいまちづくり

## 健康づくり

「西会津町健康増進計画」に基づき、「健康がいちばん」をキャッチフレーズに食・運動・健(検)診を相互に連携し、健康寿命の延伸に向けた取り組みを進めます。

**健康意識の啓発** 町民の皆さんに日頃から健康を意識してもらうため、「健康がいちばん！ポイント事業」を県の「ふくしま健民パスポート事業」と併せて推進していきます。また、平成29年度は「運動」をテーマとしたイベントを開催し、健康意識の高揚を図っていきます。

**医療体制の整備** 歯科を除く町内唯一の医療機関である町国保診療所の医師4名体制の早期確立に向けた関係機関への働き掛けと、それに伴う看護師の確保を進めます。さらに医療機器を更新し、医療体制の整備と地域医療サービスの充実に努めます。

**高齢者福祉の充実** 介護予防・日常生活支援総合事業により、元気な高齢者から要支

援者まで高齢者の皆さんが切れ目のない連続した介護予防に取り組める体制を整備していきます。新たに医療や介護サービスが必要になった場合には、関係機関が連携して連絡調整を行い、利用者がスムーズにサービスを受けられるよう体制づくりを進めていきます。また、認知症に関する相談が増えていることから、認知症への早期対応ができる体制づくりや、本人やその家族へのきめ細やかな支援体制を構築するとともに、サロンや地域ネットワークづくりを支援し、地域での見守り体制づくりを推進していきます。

**障がい者福祉** 西会津町授産場やにこにこ相談所などを活用しながら、誰もが安心して生活できるまちづくりを目指していきます。また、にしいづ福祉会が運営する「相談支援事業所にしあいづ」によりサービス利用の円滑化を図り、町内における障がい者福祉の一層の充実を図っていきます。

## 町民バス

野沢坂下線の平日最終便の始発時刻を30分早め、利用者の多くを占める西会津高校通学者の利便性向上を図っていきます。

## 道路網の整備

町縦貫道路の野沢柴崎線、新役場庁舎前の小学校線といった新しい道路に加え、橋屋橋が平成29年度中に完成する予定です。このほか、集落間や集落内の道路は、地域からの要望等に基づき利用状況や路線の重要性を考えながら整備を進め、農道や林道については地域の皆さんと協力しながら、国・県道については国や県への積極的な働きかけを行いながら整備を進めていきます。

## 克雪利雪

道路除排雪事業を進めるとともに、町雪対策基本計画に基づいた新たな取り組みを検討していきます。

## 上水道 下水道

安全で安定した飲料水の供給のため、老朽管更



## 快適環境づくり

「快適環境づくり条例」に基づき、町民の皆さんに町の環境美化に協力していただきながら、快適な生活環境を確保していきます。

**交通安全対策** 西林交差点の点滅信号機を時差式の信号機に変更する要望

## 快適環境づくり

活動をを行うなど、引き続き安全対策を講じ、交通安全関係団体との連携を図りながら、交通事故の撲滅を目指します。

**防災対策** 本町の防災力の向上を図るため、「町地域防災計画」の見直しや「防災ハザードマップ」の修正作業を行います。また、他自治体との災害時相互応援協定等の連携拡大を図るとともに、有事に備えた防災訓練を実施します。

**空き家の適正管理** 「空き家等の適正管理に関する条例」に基づき、現地調査による危険度評価を行い、適正に管理されていない空き家等は、所有者等に対して条例に則した指導等の措置を講じ、安全・安心のまちづくりを推進していきます。



# 未来をより良く こども議会開催

**町**では、議会や政治の仕組みを体験学習することで生徒の皆さんに町の施策やまちづくりに関心を深めてもらい、また、生徒の意見や提言を今後の町政運営の参考とするため、2月28日、こども議会を開催しました。当日は、こども議員が一般質問を行い、災害時の対応や道路除雪などについて堂々と質問しました。町では、今回出された意見や提言などを十分に検討し、今後のまちづくりに生かしていきます。

## Q1. 災害時の対応

町全体で訓練を実施する計画や、避難・訓練ができない高齢者がどこに・どのくらいいるのかなど、町の災害に対する備えを教えてください。

**A. 町の回答**=町では、毎年町内5地区をローテーションしながら総合防災訓練を実施しています。また、避難場所については防災マップを各世帯に配布しており、非常食などは旧群岡中学校、道の駅の倉庫等に備蓄しています。

自力で避難できない人については、要支援者、要援護者の台帳を作成し、対象者の把握に努めています。今後も町民の皆さんに分かりやすくお知らせしていきたいと考えています。



## Q2. 道路への雪出し

除雪した雪を道路に出すと、それが原因で事故になったり、緊急車両が来たときにその雪のせいで対処が遅れたりするかもしれません。道路への雪出しを防ぐため、雪を置く場所を各自治区にひとつ以上置いてはどうでしょうか。

**A. 町の回答**=除雪後に道路に雪を出さないよう、今後もケーブルテレビなどで注意喚起を続けていきます。提案のあった各自治区の排雪場所の指定については、一時的に雪をため、まとめて処理することができる大変良い考えだと思います。今後、各自治区の関係者と話し合いを進めながら、場所の確保などについて検討していきます。

西会津町  
子ども議会の  
質問と意見、  
町の回答



## Q3. 診療所の病院化

町の診療所にはいろいろな設備がなく、分からないことがあると大きな病院に行かなければなりません。高齢者や一人暮らしの人のためにも、診療所を病院化するつもりはありませんか。

**A. 町の回答**=大きな病院を造るには、建設費や手術をするために必要な機械設備の購入費、医師や看護師の人件費など、たくさんのお金が必要です。このため、町単独で運営することは非常に難しいと考えています。今後も、診療所と大きな病院がそれぞれの役割を担い、スムーズに連携できる体制づくりを進め、町民の皆さんが安心して医療を受けることができるよう努めていきます。



## Q4. 通学路への街灯設置

通学路の中には夜間暗い道があり、非常に危険です。通学路を含め、暗い道がなくなるよう街灯を設置する考えはありますか。

**A. 町の回答**=町では、自治区から要望があった場合にLED照明を設置しているほか、既存街灯をLED化する際の費用補助を行っています。また、平成28年度には、会津よつば農業協同組合からの寄贈により、通学路10路線56カ所にLED照明を設置しました。暗い道に街灯を設置することは、防犯を考える上でも大変重要です。今後も街灯の新設や、LED化を積極的に進め、安全・安心なまちづくりに努めていきます。



子ども議員の皆さん

1番	須藤	諒	【Q1】
2番	五十嵐	優	【Q2】
3番	佐久間	地	【Q3】
4番	土田	唯	【Q4】
5番	佐藤	央	【Q5】
6番	飯嶋	香	【Q6】
7番	長谷川	光	
8番	高橋	脩	
9番	田中	博	
10番	齋藤	輝	
11番	長谷川	夢	
12番	上田	範	
13番	秦	聖	
14番	荒明	ありさ (議長)	敬称略

## Q5. お年寄りのために施設を

各地区のサロンだけでなく、町全体の高齢者が集まれる施設をつくるつもりはありませんか。まちなかにつくり、帰りに買い物もできるようにすれば、お年寄りの皆さんがより楽しく長生きでき、もっと健康な町になると思います。

**A. 町の回答**=高齢になると、足腰が弱るなどして外出がおっくうになってしまう場合があります。サロンを各集落で開催しているのは、家の近所で開催することにより、参加しやすい環境をつくるためです。提案のあった施設にも良い面はたくさんありますが、当面は家の近くで誰もが参加しやすい環境づくりを進めていきます。

## Q6. 道路に温水パイプを

町には毎年雪がたくさん降るため、道路が凍りスリップ事故などが発生します。北海道で実施しているように、雪を溶かすための温水パイプを道路に埋め込むつもりはありませんか。

**A. 町の回答**=道路に温水のパイプを通して凍結を防ぐことは、事故を防止する観点からも大変良い考えだと思います。町でも、電熱線を使った道路の消雪・融雪を試したことがあります。しかし、凍結防止の効果はあったものの、電気代が高額だったためそれ以降は設置していません。消雪・融雪施設の整備については、今後調査を行い、前向きに取り組んでいきます。



## 学んだことを胸に未来へ 西会津中

本年度の西会津中学校卒業式は3月13日に行われ、56人が思い出の詰まった学びやを巣立ちました。

式では、五十嵐正彦校長が卒業生一人一人に卒業証書を贈り、「自分の道を一步一步進んで行ってください」と式辞を述べました。在校生による送辞の後、答辞を務めた高橋由輝さんは「西中での友情や思い出は一生の宝物です。ここで学んだことを胸に、未来へ向かって頑張ります」と力強く誓いました。



# 卒業おめでとう!!



## 未来に羽ばたく 西会津小

西会津小学校卒業式は3月23日に行われ、統合前の5つの小学校で学んだ最後の卒業生となる44人が新たな学びやへと歩みを進めました。式では、卒業生一人一人が岩澤一徳校長から卒業証書を受け取った後、それぞれが抱くこれからの夢や目標を堂々と発表しました。式の最後には、卒業生全員で「輝く未来に向かって大きく羽ばたきます」と別れのことばを述べ、強い決意を表明しました。



## 自分の道を一步ずつ 西会津高

西会津高校の卒業式は3月1日に行われ、30人の卒業生が人生の新たな一步を踏み出しました。式では、中野隆幸校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡して「福島で生まれ育ったことに誇りを持ち、前進してほしい」とはなむけの言葉を贈り、答辞を務めた恒吉俊哉さんは「西高で学んだ『逃げずに続ける、迷っても諦めない』を胸に、自分の道を一步ずつ、しっかりと歩んでいきます」と決意を述べました。



## ▼川口タンス店・良平代表



▲高橋 至 さん

## こゆりこども園に寄付

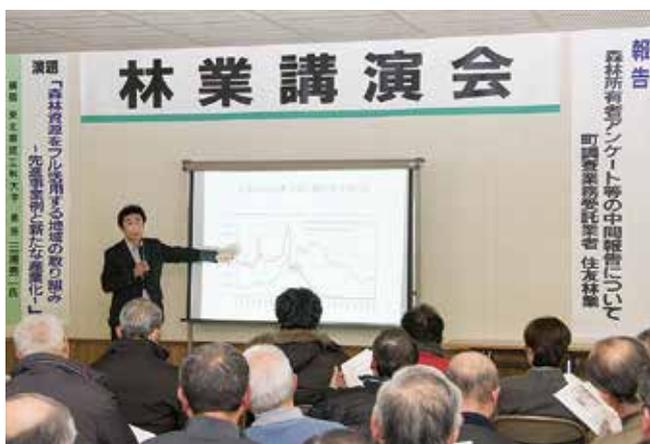
3月2日、高橋至さん(柴崎)と川口タンス店の川口良平代表が町役場を訪れ、町認定こども園「こゆりこども園」用にと、高橋さんは大型遊具の購入資金を「ふるさと応援寄付金」として町に寄付し、川口さんは応接セットを町に寄付しました。2人は「子育て支援に役立ててほしい」と伊藤町長に目録を手渡し、伊藤町長は「有効に活用させていただきます」と謝意を述べました。

町では、子どもたちがこゆりこども園で伸び伸びと成長できるよう体制を整えていきます。



## 「ベストリーダー」を表彰

町公民館では、小中学生の読書活動推進を目的に、年間を通して最も多く本を読んだ小中学生を学年ごとに表彰するベストリーダー表彰式を実施しています。今年度は2月17日に西会津中、23日に西会津小で表彰式を行いました。【表彰者(学年は平成28年度)】西会津小=小柴望愛さん(1年)、猪俣想さん(2年)、五十嵐咲良さん(3年)、小柴彩愛さん(4年)、若林凛々子さん(5年)、小柴萌愛さん(6年)、西会津中=三留優さん(1年)、五十嵐杏優さん(2年)、三留遥さん(3年)[写真=西会津小]



## 林業講演会を開催

町では、3月4日に町林業研修センターで林業講演会を開催しました。当日は森林所有者を対象に実施したアンケートやCLT材(直交集成板)の適合試験結果の中間報告を、町調査委託業者・住友林業株式会社の榎崎達也さんが行った後、町森林資源活用型産業化計画策定委員会の委員長を務める東北芸術工科大学の三浦秀一教授が、木質バイオマスエネルギーの先進事例や新たな産業の可能性について講演しました(写真)。訪れた約60人の皆さんは、講師の話に興味深そうに聴き入っていました。



## 日頃の活動をたたえ表彰

3月4日、ボランティア活動サポートセンターの主催でボランティア感謝祭が開かれました。当日は、薄友喜会長が「変わりゆく情勢に合わせたボランティアに努めていきましょう」とあいさつした後、ボランティア活動を行った時間数に応じて会員を表彰しました。活動時間1000時間を達成した橋谷田百合子さんには名誉会員章が贈られ、新規300時間達成者には銀色達成章、新規100時間達成者には銅色達成章が贈られました。[写真=名誉会員章を受け取る橋谷田百合子さん]



# 功績たたえ表彰 町教育顕彰表彰式を開催

## さまざまに分野で町内児童生徒が大活躍！

平成28年度の町教育顕彰表彰式を3月2日、西会津小学校で行いました。式では、各種コンクールや競技会など、さまざまな分野で活躍した児童生徒の皆さんに町教育委員会から表彰状を贈り、その功績をたたえました。個人表彰は46人、団体表彰は2団体が受賞しました。式の最後には団体表彰を受賞した西会津高校・西高魅力発信隊の恒吉俊哉さんが「受賞は皆さんの支援のおかげです。活動を引き継ぐ後輩たちが、さらに取り組みを発展させてくれるよう願っています」と謝辞を述べました。

### 平成28年度受賞者

**西会津小1年** 眞部碧葉  
 「西林東」第49回福島県児童作文コンクール(特選)、長谷川瑛飛「松尾」第29回極真空手道選手権福島県大会・型の部・個人戦・少年部初級(準優勝)、**西会津小2年** 三留夕都莉「さゆりが丘」第30回福島県小学校児童画展(特賞)、**西会津小3年** 渡辺友花「西林東」第25回全国書道展・全国教育書道展(奨励賞)、**西会津小4年** 岩原茉佑「7町内」第29回国マシニング大会新潟大会・女子12歳以下の部(第2位)、杉原羽空「松尾」第29回極真空手道選手権福島県大

会・型の部・団体戦・少年部中級(優勝)、長谷川陽大「松尾」第29回極真空手道選手権福島県大会・型の部・団体戦・少年部中級(優勝)、**西会津小5年** 佐藤大和「宝川」第29回極真空手道選手権福島県大会・型の部・団体戦・少年部中級(優勝)、**西会津小6年** 長谷川寛奈「松尾」第29回国マシニング大会福島大会・女子12歳以下の部(第2位)、渡部愛美「黒沢」第29回国マシニング大会新潟大会・女子12歳以下の部(第1位)、佐藤海「上小島」第29回国マシニング大会福島大会・男子12歳以下の

部(第1位)、渡部颯「さゆりが丘」第62回青少年読書感想文福島県コンクール(特選)、**西会津中1年** 齋藤朱峰「堀越」平成28年度福島県造形秀作審査会(特選)、**西会津中2年** 飯嶋彩香「10町内」平成28年度中学生の「税についての作文」(一般財団法人大蔵財務協会理事賞)、五十嵐杏優「さゆりが丘」平成28年度ふくしまっ子ごほんコンテスト(優良賞)、佐藤理央「上小島」第61回福島県書き初め展(書き初め奨励賞)、須藤諒「松尾」第36回全国中学生人権作文コンテスト福島県大会(奨励賞)、**西会津中3年** 佐藤由莉香「芹沼」平成28年度福島県造形秀作審査会(特選)、須藤瑛「9町内2」平成28年度福島県造形秀作審査会(特選)、高野詩音「芝草」第6回「大山賞」小中学生絵画コンクール(優秀賞)、仲川英里「10町内」第37回FCT児童画展(特選)、山口千夏「上小島」第37回FCT

児童画展(特選)、荒明拓夢「森野」第22回全日本ユース(U-15)フットサル選手権東北大会(第3位)、鈴木颯太「森野」FCT民友杯第5回福島県中学硬式野球大会(準優勝)、長谷川翔「2町内」FCT民友杯第5回福島県中学硬式野球大会(準優勝)、眞部亮「西林東」第29回国マシニング大会福島大会・男子13歳以下の部(第1位)、**会津学鳳中1年** 外島央「下野尻」民報杯福島県中学校新人陸上競技大会・女子走り幅跳び(第3位)、新潟県立阿賀黎明中3年 磯梨菜「さゆりが丘」第36回全日本中学選手権競漕大会・女子シングルスカル(優勝)、**西会津高2年** 古川史歩「橋屋」第43回東北総合体育大会・ボート競技・女子ダブルスカル(第2位)、**西会津高3年** 松本すみれ「1町内」第43回東北総合体育大会・ボート競技・女子ダブルスカル(第2位)、喜多方高3年 古川成吉「橋屋」第62回福島県高等学校体育大会・陸上競技・男子4×100mリレー(第5位)、喜多方高1年 佐藤美咲「下小島」第62回

福島県高等学校体育大会・卓球競技・女子学校対抗(第2位)、喜多方東高2年Ⅱ佐藤玲菜「上小島」平成28年度福島県高等学校新人体育大会・ポルト競技・女子舵手付クオドルプル(第2位)、喜多方東高3年Ⅱ佐藤優奈「下小島」第62回福島県高等学校体育大会・卓球競技・女子学校対抗(第2位)、会津高1年Ⅱ市橋明香里「上野尻」第69回全日本合唱コンクール全国大会・高等学校部門Bグループ(金賞並びに香川県知事賞)、会津高2年Ⅱ薄上叶香「上小島」第69回全日本合唱コンクール全国大会・高等学校部門Bグループ(金賞並びに香川県知事賞)、若松商業高2年Ⅱ赤城優衣「松尾」平成28年度東北簿記電卓競技大会・簿記競技・高等学校の部(第3位)、会津学鳳高1年Ⅱ船橋桃花「9町内1」第68回全日本合唱コンクール東北支部大会・混声合唱・高等学校部門(銅賞)、矢部彩音「中町」第68回全日本合唱コンクール東北支部大会・混声合唱・高等学校部門(銅賞)、鈴木由衣「4町内」第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会・福島県代表決定戦(準優勝)、会津学鳳高2年Ⅱ鈴木香穂「4町内」第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会・福島県代表決定戦(準優勝)、会津学鳳高3年Ⅱ薄上マリ「上小島」第68回全日本合唱コンクール東北支部大会・混声合唱・高等学校部門(銅賞)、富岡高3年Ⅱ上野莉緒「西原」平成28年度高田宮杯U-18サッカー福島県リーグ(第3位)、米沢中央高3年Ⅱ佐藤輝「森野」第98回全国高等学校野球選手権山形大会(ベスト4)、新潟県立阿賀黎明高3年Ⅱ礒澤凪「さゆりが丘」平成28年度新潟県高等学校総合体育大会・ポルト競技・女子ダブルスカル(第1位)、福島工業高専5年Ⅱ生方歩高「森野」第51回全国高等学校体育大会・水泳競技・男子100m背泳ぎ(第2位)、西会津津高・放送部Ⅱ第63回NHK杯全国高校放送コンテスト福島県大会・テレビドキュメント部門(優秀三席)、西会津高・西高魅力発信隊Ⅱ「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2016(丸紅賞)

「敬称略・順不同」

## ぼくたち、わたしたち、新1年生

成長が楽しみ

### 34人の子どもたちが小学校入学



4月から、新たに34人の1年生が真新しいランドセルを小さな背中に背負い、西会津小学校に通学します。今年の新1年生は、平成22年4月2日～平成23年4月1日までに生まれた左記の皆さんです。

2月15日に行われた西会津小学校の体験入学では、新1年生となる皆さんが先輩1年生に1年間の学校行事を教えてもらったほか、輪投げや昔遊びなどのレクリエーションで交流しました。新1年生となる皆さんは、先輩との触れ合いを通して、小学校入学への期待に胸を膨らませていました。

- |      |          |       |          |
|------|----------|-------|----------|
| 1町内  | 齋藤 未央さん  | 森野    | 長谷川 智輝くん |
| 2町内  | 長谷川 蒼くん  | 西原    | 佐藤 琥珀くん  |
|      | 渡部 駿佑くん  | 西林東   | 齋藤 達くん   |
| 4町内  | 三留 海斗くん  |       | 佐藤 癒愛さん  |
| 5町内  | 山口 紗弥さん  |       | 中村 莉菜子さん |
| 6町内  | 伊藤 詩真さん  |       | 長谷川 瑞希さん |
| 8町内  | 南 こなつさん  |       | 眞部 煌くん   |
| 9町内1 | 板垣 翔くん   | さゆりが丘 | 三留 翠莉さん  |
| 9町内2 | 二木 優奈さん  | 牛尾    | 目黒 心温くん  |
| 10町内 | 飯嶋 悠さん   | 上野尻   | 佐藤 結さん   |
|      | 佐藤 優里さん  |       | 橋本 樹くん   |
| 下小屋  | 鈴木 慎之介くん |       | 渡部 秀香さん  |
|      | 根本 晴くん   | 下野尻   | 三留 光来さん  |
| 西平   | 三留 里桜さん  |       | 結城 美空さん  |
| 芝草   | 大槻 蓮慈朗くん | 白坂    | 石川 大雅くん  |
|      | 渡部 陽土くん  | 井谷    | 武藤 椿さん   |
| 大久保  | 清野 颯真くん  | 向原    | 佐藤 蓮くん   |

[平成29年3月24日現在]





## 41件の議案を審議・可決

# 3月町議会定例会報告

3月10日から27日を会期に開かれた3月定例会では、条例の制定や一部改正、平成28年度補正予算、平成29年度予算など、議案41件が審議・可決されました。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次のとおりです。

## 町政の主要事項 報告から

### 役場庁舎移転——

平成28年度分の発掘調査が完了したことから、現在は役場新庁舎改修工事に向けた作業ヤード確保のため、駐車場整備(暫定)工事を進めています。庁舎改修工事は平成30年1月の完了を目指し、30年度の早期に移転できるよう進めていきます。

### 安全・安心のまちづくり——

今年に入り、屋根からの落雪や、屋根雪の荷重超過による家屋倒壊で3件の死亡事故が発生しています。この事態を踏まえ、町では2月16日に雪害対策本部を設置し、危険箇所の聞き取りや積雪状況の

確認などを行いました。

今後とも注意喚起と情報伝達の徹底を図り、雪害による事故が発生しないよう、関係機関との連携を強化しながら、安全・安心のまちづくりに努めていきます。

### 地域おこし協力隊——

平成29年度は、これまでの「芸術・アート」「観光」「移住・定住」「歴史・文化」に加え、新たに「集落コミュニティ」「スポーツ」の分野で隊員を募集し、計7人を配置したいと考えています。

また、平成28年度で任期を終える2人の隊員は、これまでの取り組みを生かし、引き続き本町で活動を継続します。隊員が持つ町外からの視点やアイデア、情報発信力で地域

の活性化が図られるよう、町としても積極的に支援していきます。

### 小中一貫教育 導入推進審議会——

本審議会では、これまで7回の会議を通して、小中一貫教育の制度や、町の基本的な考え方のほか、これまで実施してきた小中連携教育についての評価・検証などを報告し、協議を重ねてきました。今後保護者や教職員をはじめ町民の皆さんの意見を取り入れながら、子どもたちにとって最善となる結論を出せるよう審議を進めていきます。



## 可決された議案

- ◆ 町議会の議決に付すべき事  
件に関する条例の制定Ⅱ喜  
多方市、北塩原村と「(仮称)  
喜多方地方定住自立圏」の  
協定締結にあたり議会の議  
決が必要となるため制定
- ◆ 西会津国際芸術村条例の制  
定Ⅱ平成30年度からの指定  
管理者制度導入に向けて制  
定
- ◆ 町個人情報保護条例の一部  
改正Ⅱマイナンバー法の改  
正に伴う改正
- ◆ 職員の勤務時間、休暇等に  
関する条例の一部改正、職  
員の育児休業等に関する条  
例の一部改正Ⅱ法律の改正  
に伴う改正
- ◆ 職員の配偶者同行休業に関  
する条例の一部改正Ⅱ人事  
院規則の改正に伴う改正
- ◆ 特別職の職員で非常勤のも  
の報酬及び費用弁償に関  
する条例の一部改正Ⅱ行政  
委員会や各種審議会、自治  
区長などの報酬額の改正
- ◆ 町税条例等の一部改正Ⅱ法  
律の改正に伴う改正
- ◆ 町ひとり親家庭医療費の助  
成に関する条例の一部改正
- ◆ 町介護保険条例の一部を改  
正する条例の一部改正、町  
指定地域密着型サービスの  
事業の人員、設備及び運営  
に関する基準を定める条例  
の一部改正Ⅱ関係法令の改  
正に伴う改正
- ◆ 町消防団設置等に関する条  
例の一部改正Ⅱ消防団員の  
報酬額の改正
- ◆ 町スクールバス設置条例等  
の一部改正、町保育所条例  
及び町へき地保育所条例の  
廃止Ⅱ町認定こども園の開  
園に伴う改正
- ◆ 町本町財産区管理条例の  
一部改正Ⅱ本町財産区管理  
会委員の報酬額の改正
- ◆ 平成28年度補正予算
- ◆ 平成29年度一般会計予算及  
び特別会計予算
- ◆ 役場新庁舎改修等工事請負  
契約の締結
- ◆ 辺地に係る公共的施設の総  
合整備計画の変更Ⅱ西会津  
国際芸術村改修事業の追加
- ◆ 町過疎地域自立促進計画の  
変更Ⅱ平成29年度予算の編  
成等に伴い9事業を追加

## こゆりこども園が開園します

地域に愛され、子どもたちが楽しく充実した活動ができる魅力ある保育施設となるよう整備を進めてきた町認定こども園「西会津町こゆりこども園」がいよいよ開園します。こゆりこども園は、平成25年11月に実施したニーズ調査を踏まえ、各種会議等でその必要性を話し合い、平成27年10月から敷地造成工事を開始しました。平成28年6月に始まった新築工事も本年3月7日に竣工を迎え、木のぬくもりあふれる園舎が完成しました。



光のアーケード①(廊下)



正面玄関脇のウッドデッキ



遊戯室



でん(各保育室の小部屋)



光のアーケード②(廊下)

## 防球ネットが完成しました (福島ホープス西会津球場)

完成した防球ネット



町では、さゆり公園利用者や近隣施設の安全を確保するため、スポーツ振興くじ助成金を活用して福島ホープス西会津球場に防球ネットを設置しました。防球ネットの設置により、高校生や大学生、社会人といった多くのスポーツ愛好者に練習や試合などで利用されている球場の周囲の安全が確保され、今後さらなる利用拡大が期待されます。

また、3月10日に2017年度ルートインBCリーグ公式戦の日程が発表されました。福島ホープス西会津球場では、5月12日(金)、13日(土)に福島ホープスの2連戦が開催されます。

※「福島ホープス西会津球場」は、平成27年6月に福島県民球団福島ホープスと球場の命名契約を交わして名付けられたさゆり公園野球場の愛称です。

## 町議会臨時会報告

2月28日に町議会臨時会が開かれ、次の議案1件が原案のとおり可決されました。

- ◆平成28年度一般会計補正予算(第7次)＝国の補正予算事業「地方創生拠点整備交付金事業」の採択に伴い菌床培養施設整備費を計上したほか、認定こども園への大型遊具購入費および不足が見込まれる除雪委託料を計上、2億3866万3000円を増額



# 参加者募集！第42回奥川健康マラソン大会

第42回を迎える奥川健康マラソン大会の参加者を募集しています。新緑の奥川路を楽しみながら、爽やかに走りませんか。

- ◆大会日 6月18日(日)
- ◆会場 奥川みらい交流館グラウンド
- ◆申込締切 5月12日(金)
- ◆申込方法 町公民館などに備え付けの参加申込書に必要事項を記入の上、町公民館まで申し込んでください。また、大会ホームページからも申し込むことができます。

URL <http://okugawa-marathon.com/>

- ◆参加申込書設置場所 町役場、町公民館、奥川みらい交流館、新郷連絡所、さゆり公園管理棟、道の駅にしあいづ・交流物産館よりっせ など
- ◆問い合わせ先 大会事務局(町公民館) ☎45-3244



▲第41回大会(高校・一般男子40歳未満10km)

## 戸籍の窓口 [2月受付分]

### まちの人口 (3月1日現在)

		(前月比)
人口	6,728人	(-24人)
男	3,250人	(-7人)
女	3,478人	(-17人)
世帯	2,708世帯	(-13世帯)

### お誕生おめでとう

三留拓海くん	洋太・広美	4町内
高橋楓ちゃん	一起・可奈	5町内

### ご結婚おめでとう

伊藤悠太	堀越
山崎遥加	喜多方市

佐藤健寿 滝坂  
阿部夢子 1町内



### お悔やみ申し上げます

武藤博子(91)	孝雄	母	上小島
伊藤スミ(89)	武雄	母	泥浮山
佐藤キシ子(94)	嘉正	母	榎木平
上野尚喜(86)	保雄	父	井谷
片岡ハル子(79)	利勝	妻	塩
井上フミ子(84)	光義	母	新町
小林フミ(96)	勝	母	山浦
長谷川富美子(90)	正嘉	母	真ヶ沢
矢部ヒデヨ(92)	義市	母	宮野
小椋光衛(85)	孝典	父	弥平四郎

## 有料広告欄 [詳細は広告主に問い合わせください]



### 有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

【問い合わせ先】

企画情報課・情報政策係 ☎45-4536

# 健康づくりは朝がいちばん

## 朝のストレッチで始める健康生活

寒い冬が終わり、活動しやすい季節となりました。冬の間「体重が増えてしまった」「筋力が落ちた気がする」など、これから運動を始めようと考えている人も多いと思います。しかし、一口に運動といっても、何をしたらよいか分からず、なかなか始められずにいませんか。

まずは体を慣らすための手軽なストレッチから始め、少しずつ運動習慣を身に付けていきましょう。

### 朝イチ！ ストレッチの効果

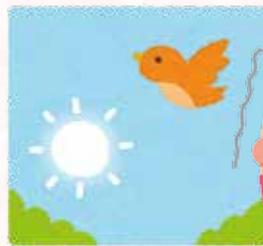
寝ている間に体は硬くなり、体温の下がっている朝は代謝も落ちていきます。特に低体温や冷え性の人は影響が大きく、活動できる状態になるまで時間がかかり、朝のだるい状態を午後まで引きずる人も少な

くありません。

朝のストレッチは、硬くなった筋肉をほぐし全身の血流を促進するため、体温が上がります。体温が上がることで代謝も上がり、すっきりと目覚めることができます。また、自律神経の働きを正常化するため、学校や職場での集中力が高まります。

### 明日からチャレンジ 毎朝2分でできる 簡単ストレッチ

朝は何かと忙しく、ゆっくりストレッチを行う時間が取



れないかもしれません。そこでおすすめなのが、布団から出る前に行うストレッチです。

### 【ストレッチのやり方】

①両手を頭の上で組み、ぐっと伸ばしながら、かかとを引っ張られているつもりで足を伸ばします。

②手は組んだまま上半身を左右に曲げ、体の側面をしっかりと伸ばします。

※体を伸ばすときには、体の隅々まで酸素を送るつもりでゆっくりと息を吸いましょう。

### 取り入れよう！ ちよこつと運動と ながら運動

なかなか運動をする時間がない人も、運動のためにわざわざ時間を取る必要はありません。日常生活の中のものとした行動の差が体力を増やすことにつながります。

ちよこつと素早く買物、階段昇降、床掃除、風呂掃除などを素早く行う

ちよこつと力を込めてゆっくり家事などの際につま先立ちや膝上げ運動を行う

ちよこつと伸ばすテレビを見ながら、本を読みながらストレッチする



### ウォーキングを 始めよう

「歩く」ことは、いつでもどこでも取り入れることができます。慣れてきたら少しずつ距離を長くし、大股歩きや坂道歩行、階段歩行など、強

### すこいな！むし歯のない子



かのん  
佐藤花音ちゃん  
(熊沢)



あおい  
五十嵐碧生くん  
(萱本)

3月15日、3歳児5人を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は2人でした。

度を高めていきましょう。  
おすすめのコースは、公園の屋内プール裏にあるウォーキングコース  
ノルディックウォーキングに挑戦！フィンランド生まれのスポーツで2本のポールを使って歩きます。エネルギー消費量は普通に歩くより約20%アップするといわれ、上半身の筋力強化に効果があります。腰や膝への負担が少なく、首や肩の血行がよくなります。  
※ポールは健康福祉課・健康支援係で貸し出しできます

1年間の活動成果を披露

# 生涯学習発表会を開催

3月12日、町公民館大ホールで平成28年度生涯学習発表会を開催しました。第10回を迎える今回の発表会では、町内で自主的に生涯学習活動に取り組む8団体が民舞や謡曲、社交ダンスといった日頃の活動成果を披露しました。

今年度は女性コーラスサークル「コール・メイ」が初参加し、美しい歌声で発表会に花を添えたほか、子ども語り部による昔語りやよさこいなどでも披露され、小学生から高齢者まで幅広い年齢層の発表会となりました。会場には約150人の観客が訪れ、堂々とした発表に大きな拍手が送られました。出演した皆さんは「たくさんの方が見に来て

くれてうれしい」「これからも楽しみながら活動していきたい」と話し、本発表会を今後の活動の励みにしていました。「生涯にわたり楽しく学び、楽しく学習」を実践している皆さんの表情や姿はとてもいきいきとしていて、学ぶことの楽しさをあらためて実感させてくれる発表会となりました。



▶ 穂波会「あばれ太鼓」



▶ 初参加のコール・メイ



▶ 子ども語り部の小中学生



## つるし雛展を開催

2月4日から19日にわたり、西会津国際芸術村で初めて「つるし雛展」が開催されました。

この展示は、町内でつるし雛作りの活動をしている手芸のサークル「わらべ・糸」の主催で行われ、その華やかなつるし雛を一目見ようと会場には町内外から約240人の来場者が訪れました。5日と8日には梅の花のアクセサリを作るワークショップも開かれ、訪れた皆さんは手縫いの面白さを体験しました。

会員とその知人の皆さんなどがひと針ひと針に心を込めて作った作品はどれもかわいらしく、会場は暖かな春を思わせる雰囲気に包まれていました。



▶ ワークショップで手縫いの面白さを体験

町民

バトンタッチ



渡部 <sup>かおる</sup> 香さん [端村]

片岡 <sup>こうたろう</sup> 光太郎さん (3月号) からメッセージ  
ボウリングに行くぞ! 次は勝つ!

趣味は?  
ドライブ、カラオケ

特技は?  
ゲーム

あなたのモットーは?  
人にやさしくすること

自分を一言で表現するとしたら?  
めんどくさがり

これからやってみたいことは?  
スケート、弓道

次の方を紹介してください  
H・Nさん (芝草)



聞いて!  
わたしの夢

野球部 部長  
長谷沼 <sup>たいしゅう</sup> 大秀さん

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分が思い描く夢や目標を話してもらっています。今月は3年・長谷沼大秀さんです。

わたしの夢——

「僕は将来、何事にも一生懸命で、最後まで諦めない大人になりたいです。僕は小学生のころ、勉強や運動をして駄目なことがあるとすぐに諦めてしまいがちでした。当然結果はついてきません。ですから、今は諦めずに一生懸命やれば必ず結果がついてくると信じて頑張っています」

努力していること——

「人の目を見てあいさつするなど、人として基本となることを一つ一つ真剣に、ポジティブに行っています」

未来の自分に一言——

「何事も楽しんで!」

宝物は? 『バドミントンのラケット。友達に選んでもらった物で、大切にしています』

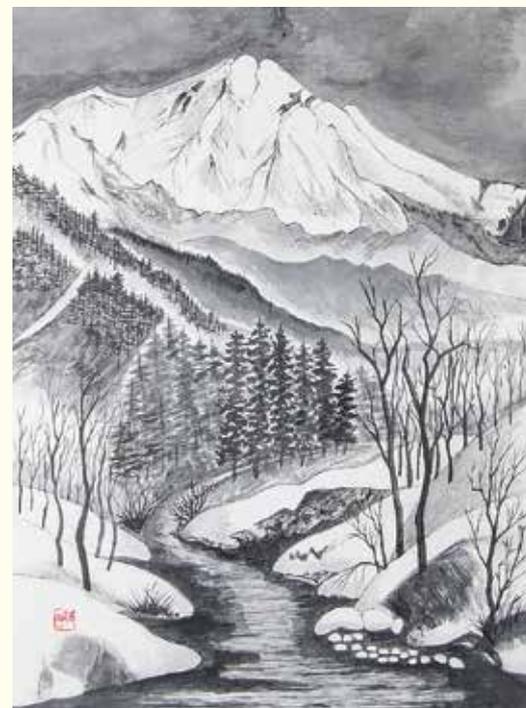


町民  
ギャラリー

今月は、四君子会(水墨画)

新田 <sup>えいこ</sup> 英子さんの作品です。

作品名『雪景色』  
作品介绍『20号の大きさを仕上げるといふ案件のもと描いてみましたが、満足な絵ができず、サイズを縮小して気分を変え、筆を動かしていたらこのような絵になりました』



4月から統合、こゆりこども園に

# 各保育所で最後の修了式



野沢保育所

3月24日、町内各保育所で修了式が行われました。

野沢保育所では20人、尾野本保育所では11人、群岡保育所では3人の児童の皆さんが、統合前の保育所での最後の修了児童として元気に新しい学びやへと歩みを進めました。

式では、児童一人一人が各保育所長から保育証書を受け取り、小学校に入ったら頑張りたいことを堂々と発表しました。発表の後には保護者から児童にお祝いのメッセージが贈られ、会場は感動に包まれました。保育所長あいさつ、来賓祝辞の後には、在所児童が修了児童のお兄さん、お姉さんに「一緒に遊んでくれてありがとう」とお祝いの言葉を贈り、修了児童の皆さんは先生や保護者などにお礼の言葉を述べました。



尾野本保育所



群岡保育所

## 今月の表紙

今月の表紙は、昨年撮影した奥川・山浦自治区の桜です（平成28年4月23日撮影）。雪解け水が奏でる川のせせらぎと、青い空に映えるピンク色の桜が春の訪れを感じさせてくれます。今年ももうすぐ桜の季節ですね。

## 編集後記

いつの間にか顔を出していたフキノトウや、ぼかぼかの暖かい日差しが春の訪れを感じさせます。桜咲く本格的な春ももうすぐそこですね。実は4月号で町にある桜の名所紹介を地図付きで掲載したいと考えていたのですが、ペーJ数の都合でかなわず、表紙のみの掲載となりました。

本町の桜は、例年だとゴールデンウィーク前の4月下旬に見頃を迎えます。昨年は少し早めの4月中旬に満開となりましたが、今年の見頃はいつになるのでしょうか。華やかな桜が待ち遠しい今日のごろです。

カメラ越しのお花見 長谷川祐一